

23日、当地に進出している日系企業に対する強盗事件が発生しました。同社の関係者より確認した事件概要を以下のとおり共有させていただきます。

1 発生日時

9月23日（火）午後1時頃

2 発生場所

ファゼンダ・リオ・グランデ市内

3 事件概要

（1）同社ブラジル人従業員が外出先から戻り同社受付に近付いたところ、2人組の犯人が駆け寄り、同従業員に対しけん銃を向け、金銭及び車の鍵等を要求した。

（2）同従業員は所持していた伯貨50リアル及び所有車の鍵を犯人に渡したところ、犯人は同車に乗り込み逃走を試みたが、同車のギア操作が通常とは異なるタイプであったため、車の強奪は諦め、そのまま逃走した。

（3）同社担当者よると、不審な車両に帰宅途中の社員が追跡される等の事件が最近、複数回発生しており、計画的犯行の可能性もある由。

<留意事項>

・今回の事件のように、当地では会社や事務所に出入りする際、待ち伏せしていた強盗犯に襲われる犯罪が頻発しております。対策として警備員の雇用、警備機器（赤外線センサー・威嚇ベル等）の設置、出入り時間の変更及び通勤時の経路変更等が挙げられますが、もし被害に遭った場合、犯人の要求には決して逆らわないようにして下さい。

・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切であるとのこと。

・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせした上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。